

Ⅱ 中間評価の目的と方法

1 中間評価の目的

計画期間（平成 25 年度～平成 34 年度の 10 年間）の中間年にあたる平成 29 年度に、計画の進捗状況を把握し、目標の妥当性や達成状況についての中間評価を行う。

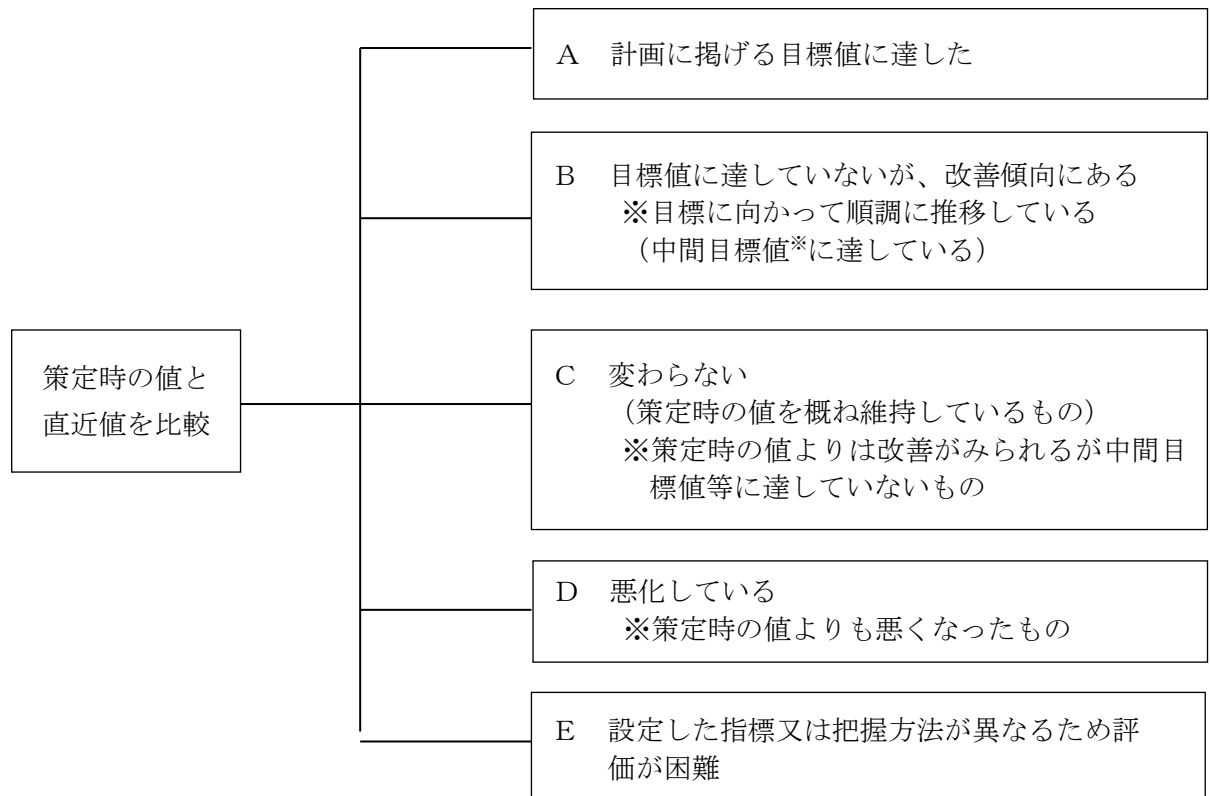
指標の達成状況等を踏まえて目標の達成に向けた課題について整理し、今後の計画推進の方向性を明らかにする。

2 中間評価の方法

計画に掲げる指標（59 項目）について計画策定時の値と直近値を比較し、目標値に対する数値の動き等から、目標の達成状況についての分析・評価を行う。

なお、直近値は、市民健康づくり生活習慣調査及び市民健康栄養調査、人口動態統計、各種健診データ等から把握している。

また、達成状況についての評価は、下記の A～E の分類により、直近値が目標に達したか改善傾向にあるか、変わらないまたは悪化した等を分類する。評価基準については、元気じゃけんひろしま 21 最終評価時評価基準を踏まえ、下記のとおり区分した。



※中間目標値：計画策定時の値から目標値までの差を割戻し、中間年に達すべき数値を設定した。

3 中間評価の進め方

「元気じゃけんひろしま 21(第 2 次)推進会議」内に評価部会を設置し、評価方法等の検討及び評価を行った。

評価結果については、「元気じゃけんひろしま 21(第 2 次)推進会議」全体会議に諮り了承を得た。